一プ 地上 球ア バ3デ 102 -バカ ラ年か · 0 ( マ夜語 一明り シけき 大ニー 内ア "

博ク  $\parallel \parallel$ 訳著

粋

ż 章 あ な 0 は 誰

かく語りき BRINGERS OF THE DAWN



かる知を化る た大的満を ち切なたと誤 をな存 すげ解 も在た ` 15°

「神とは何か」という考えについてはいろいるよります。宇宙には、長いあいだにわたって進化するとさん存在します。存在や意識の背後にある」がたくさん存在します。存在や意識の背後にある」がたくさん存在します。そして、創造性はさまざまなかります。
「何百億年も前には、地球は、新しい存在の形態するという仕事を自らに課した偉大な存在の心のない。大文字でGODという呼び方をすることは減多によん。大文字でGODという呼び方をすることは減多によん。大文字でGODという呼び方をすることは減多によん。大文字でGODという呼び方をすることは減多によれ、方で音のの意をもたらすエネルギーだったのです。ないます。つねに、情報を収集し、新しい程度にあるとさまなり興味深く、かつ生きがいのあるものにするときでは、自分が根本創造主に滋養を提供するとき、私たちは根本創造主に滋養を提供するとき、私たちは根本創造主に滋養を提供するとき、私たちは根本創造主に必要なことは何でもやり、根本創造主に滋養を提出ます。私たちのプロジェクトや努力を通じて根本組出表表を表したのプロジェクトや努力を通じて根本組出表をまたたのプロジェクトや努力を通じて根本組出表を表したのプロジェクトや努力を通じて根本組出表を表したのです。 のはに大いある。 °にら在な態 をのか を 

たな創供ると る造したち思 ヾヮ 創主てめ 造にいに人て

いま思いれていました。 だいは創がくたけん らす、造でだ存度 ź ′。ほ主きけ在も

本たちは、根本創造主の間近に行く でも、現在の進化の段階でも、現在の進化の段階でも、現在の進化の段階でも、現在の進化の段階でもは根本創造主をほんの一瞥できればと希望をほんの少しのあいだでも一体に住む多くの人をが、神でもくの振動としていますが、意識の進化と情報を体内にしまう。普通動数は、合っとは根本創造主は、自らもまたでしょう。普通動数は、合ったがな部分にすぎません。その様本をが知っているというでも一体をはが知っているというでもでしょう。がな部分にすぎません。かな部分にすぎません。かな部分にすぎません。でしょうが、意識は発明さればと希望なたが知っているといるといるといることは不であることでしょう。 ることでしょう。 でも、あなた方ととでしますが、意識は発明されたところなのです。 をたが知っているというでもでは根本創造主であることは不すが、意識は発明さればと希望なたが、まなたがであるととは表記を持ているということなたがよりまないます。 う存在は根本創造になったとは は不可能でする能力に な体を一瞬のだったと では根本創造主の関 がで最大の光の規 を一時の一部と一体になれたらばと でいますし、 では根本創造主の関 では根本創造主の関 では根本創造主の関 では根本創造になれたらばと でいますし、 でいますし、 でいますし、 でいますし、 でいますし、 でいますし、 でいますと でいますし、 でいますとは、 でいます。 でいまな。 のたいるして、 まって、 まって、 まって、 まって、 す。て、 

かあ `とはの体創何 に なあはあも験造か 存たな知りのし物の こって根りいでありいであります。 つっで 神 が 目 (J でなる。なる。 、はし ヾせ 、て思つん

全まなな 立体を ものかの 巻そに で きれつあ 込はいる ん世てか、 野の地そ 球野球 の球のて ゲシ人 ーリ々そ 一ムーがの

> 在すること、 は宇宙にあっていないの なっな官僚が存在があるという。 をあるという。 はっな官僚がある るうえ級す級あ 在なる方 `がでる可政農すたのが 。僚性の 的がも耕とるじし なりに、全所 とに、全所 としてい 治まる金気住、よう は、 気を がるを がるを がるを がるを がるを がると とこか払つで宙い いれまいかいにま

うとっ

でして、これらの組織は、あなれてすること、そして、これらの組織は、あなれてすること、そして、これらの組織は、あなれてすること、そして、これらの組織は、あなれているにとがきわめて重要です。他の存在たちいおはにこのことが本当に理解できれば、他の日間のほんのわずかな部分にすぎないかもしいまなた方が、このような時間の体験に基づいていることが本当ににこのことが本当に理解できれば、他はおける歴史の流れが創造されるに当たっていまな要素が影響をおよぼしました。そして、いまいまでは、ある目的をもってこの時期には、からはよう。地球は、いま、カルチャーショックはなた方のパラダイムと価値体系のなかに入ってきました。人類のDNAを再編した創造神るでしょう。地球は、いま、カルチャーショックはなた方のパラダイムと価値体系のなかに入っていませなまるが表しているのです。 でしょう。地球は、いま、カルチャーショックはなた方のパラダイムと価値体系のなかに入っていまなた方が、この名とでした。そして、いろいろないまな要素が影響をおよぼしました。そして、さまな要素が影響をきおよぼしました。そのか形すら残していないのです。これらのことの変明が何百万年にもわたってとっているのです。これらの音をものでもあなた方が神と呼ぶ存在たちによってはないまないが神と呼ばないまないではなる影響を受けてきました。聖書のなかでによる影響を受けてきました。聖書のなかでによるるようによりないまないまない。 クっい発る地し らいちこな序 を体は、 を本くが、 を本くが、 を本くが、 をないで、 をいいで、 を ない。 いではなたいではあたいではあたいではあたいではあたいではあたいではあた。 はかかか数。 ではあたではあたる。 ではあたいではあたる。 で l ょ あけか数

、び多ま地よが一球た、 一、くざ球の何球た、 を受 ゃ っ

かだ光 はの い存在 れた 55

んか彼なしの らら地か存 `は球し在 礼私外、の 讃たの実多 さち光際く れののはが 目存、ま 神か在彼と とらのらめ していまれ 崇もルつて めすギのー らさー存つ れまの在の たじ結で存 のい合は在 も工体なに 無ネでく集 理ルあ はギっ非さ あした常れ りでのにま ましで強し せたす力た

う い見ら識に かこを事の、はこ 。の犯に発そ、れ ら、自分に の意にした者も がような古い ならは現たした者も でして、エン でありませ でが実代お教すネんに きわをのり訓るル でからないことにないことにないことにない。 これらのないましたでいれらのないとした。 これらの本 者球り創当 を がにやってい がにやってい がにやってい がにやってい がにやってい がにやってい がにやってい がにやってい がにやってい たきにべえ たが、 、て、 、る文: 大た。 学造は な目び性 `地 間的 違を自意球

ま昔自うこしか分か がの自 でで然ど ききのん でる存在でる存在が をでにだ 神し命 こと た 令 た を の ん人下 で で間し l きはてよ

ロを元 の真あいの称はる思もん写と ま昔自分に地振実なまパえ、たっかなさきこまかかのルっ存球動をたまラ、こめたで存れかのたらの でました。あなた方の世界は、これらの神々にました。あなた方の世界は、これらの神であると教えられ、彼らに都合のよい話を捏造しました。あなた方の世界は、これらの神であると教えられ、彼らに初ます。しかし、人間を操作したいっ満ちています。しかし、人間を操作したいつ満ちています。しかし、人間を操作したいったが、あなた方人間を支配するパラダイムがいま、大きく変ろうとしています。真い世界を見る目は完全に変ることになるでしなうとしない者たちこそ災いなるかな。ショムうとしない者たちこそ災いなるかな。ショムうとしない者であると親えられ、彼らをいたがいま、大きく変ろうとしています。真い世界を見る目は完全に変ることになるでしないます。真になるでしない者だちこそ災いなるかな。ショムうとしない者だちに、人間を操作したいます。真になるでしなるでしながいます。真になるでしなるでしないますが、またといるなどの大きになるでしょう。真になるでは、これになるでしょう。 おまて配界う世現ムのの彼ち満あまりな ま神 と さ て 

コるは ン能他 卜力次

55

`なてもい

も同た投いも序と、列、

によ知はい何階地

付地いどは序あ序

い球らのあ列り列

りをれ のし て か か生 わ命

うな存在に滋養されば、このは た方はそれを摂む ます。ある段階で ます。ある段階で た方はそれを摂む た方はそれを摂む た方はそれを摂む た方はそれを摂む た方はそれを摂む た方はそれを摂む た方の感情は他のなかり をルの取いで物には概

、る変たこ よう くえて のグ ίΞ

さあなき たよたの肉た在 し他思ル 与さ存しはははは実念 にたしをのメりす在 `意て 

か進と在にメなす れたの床 ん。 がだれた。 がだれた。 ががたれたのでになっている。 ががままられたのではない。 ががままりかがれたのであるでいる。 がいました。 がいまれたのでもにいる。 がいまれたのでもにいる。 がいまれたのであるではいる。 がいれたのであるではいる。 がいれたのとにいる。 がいがいれたのとにいる。 がいがいれたのとにいる。 がいがいれたのとにいる。 がいがいれたのとにいる。 がいがいれたのとにいる。 がいがいれたのとにいる。 がいがいる。 がいがいる。 がいがいる。 がいがいる。 がいがいる。 がいがいる。 がいでいる。 はいでいる。 はいでい。 はいでいる。 保作しやすく、コントロールしやすい存在となりままたちは、いま、あなた方のDANも、乗っとり屋によってこれには、明らかに物語があるのです。私たちはあたちは、いま、あなた方の旧じようにばらばらにされてしまったのです。よって、あなた方のの論理的な頭脳に向かって話しています、そうすることりーバンクに向かって話しています、そうすることりーバンクに向かって話しています、そうすることがって、あなた方もこの物語に実際に参加していた存めることを思い出してほしいからです。私たちはあまって、これまでに何があったのか、そして、現在、カの論理的な頭脳に向かって話しています、そうすることがかりはじめるでしよう。がかりはじめるでしよう。がよれてしまいて、あなたがどんな存在である分かりはじめるでしよう。あなた方に残ずる情報はすべてばらばらになり、順序もまといれてしまが、それは知胞のなかに残ました。あなた方に残能せざるをえなたなりましたが、それは知胞のなかに残ました。あなた方に残能せざるをえななりましたが、それは知めなかと自称する存在にとって、あなた方は、順序もいた情報に基づいて機能せざるをえなくなりましたが、それは知のなかに残らになり、何いは、からないというない。

こ。 操絶対れ 作対れ し

てう功二あズい し常たかの旋さ秩 こしなし重っの種あたに まなだったなる存むまが、たなな存むである。 をし数じを 。自 目身のラジオのダムと検索することがでして、無知な状態にした。DANをと検索することがでいた。彼んとは、OANをを再編成して、自公とのです。彼んとのです。 ダイアルを回せなくなっができなくなったいいを変え、あなた方に別を変え、あなた方には人間の内部に自分自身の目的とニー

がれコあに 、ばしり着 さ自が青しら に監禁る いも、 いが、 に監禁る 監禁されて成長するり、コードそのものり、コードそのものり、コードそのものが、そのDNAとはできまれ うるため うるなる DN のなの のなの Mを与えられなけ がを与えられなけ もしも、あなた あなた たけ でと

`る知こし信あ造由企創 つ神か業造 。込たがらの神 まの地、乗が せで球あっ、 せるために、彼らはなです。あなた方に、独なを乗っとった時代にある企業を乗っとるのを見が、年金の谷の、この現実を乗っとるのか。 はあなた方の資金が潤沢の資金が潤沢の資金が潤沢の の本球よ沢い 遺当のうにま 伝の年なあし 子神金もるた をではのと 変える沢がです。

6うな宇宙存在を絶対的な神と呼びはじめたのなかな宇宙存在を絶対的な神と呼びはじめたのでれて、現実をいろいろなかたちで動かすことではもっています。この創造神たちは素晴られを求めようとして休験した恐怖の記憶をあれを求めようとして休験した恐怖の記憶をあれを求めようとでないのです。これらの創造神が体現すどになったのです。これらの創造神が体現すいが起きたとき、光の家族は地球から追い散らが起きたとき、光の家族は地球から追い散ら 

かがに整る点んにな多素 るわ神てあ たこきも宇方が、識す無 まとに創理のが抜な然でまであ実く晴こ宇せやいり根。のるっ宙の、、、る知ったは自由企業に動かっと美でしっ験のらの宙、でるま本 よ力て存肉そそこをれたじっかがまでれて整しはたてがもし乗の地あのせ創 うをい在体れれと行が。込たがらのれ でいた。 でしていているのではない。 でしていているのではない。 でしているのではない。 でしているのではない。 でしているのではない。 でしているのではない。 でしているのではない。 でいるのではない。 でいるのでいるのではない。 でいるのではない。 でいるのではない。 でいるのではない。 でいるのでいるのではない。 でいるのではない。 でいるでい。 でいるでいるでい。 でいるでいるでい。 でいるでいるでい。 でいるでいるでい。 でいるでい。 でいるでい。 でいるでいるでい。 でいるでい。 でいるでいるでい。 でいるでいるでい。 でいるでいるでい。 でいるでいるでい。 でいるでいるでい。 でいるでいるでい。 でいるでいるでい。 でいるでいるでいるでい。 でいるでいるでい。 でいるでい。 でいるでい。 でいるでいるでい。 でいるでいるでいるでい。 でいるでいるでい。 でいるでいるでい。 でいるでい。 でいるでいるでい。 でいるでい。 でいるでいるでい。 でいるでい。 でいるでい。 でいるでいるでい。 でいるでい。 でいるでいるでい。 でいるでい。 でいるでい 思してしまい、すべての本が本棚から下ろされて、 であり、彼らは崇拝されたいと願い、あなた方を惑 であり、彼らは崇拝されたいと願い、あなた方を惑 であり、彼らは崇拝されたいと願い、あなた方を惑 であり、彼らは崇拝されたいと願い、あなた方を惑 であり、彼らは崇拝されたいと願い、あなた方を惑 であり、彼らは崇拝されたいと願い、あなた方を惑 が行われ、それが地球にもたらされました。地球 したが、散り散りばらばらとなったのです。ある時 したが、散り散りばらばらとなったのです。 あなた方のDNAは整然としていました。 ません。 を整理され、必要な情報はただちに入手できるよう では、あなた方のDNAは整然としていました。 ません。 を整理され、必要な情報はただちに入手できるよう ないました。 されませい。 はい、もともとのデータベースは破壊はされませ したが、あなた方のDNAは整然としていました。 もない。 もなた方のDNAは整然としていました。 もない。 もない。

てう生ち人向番に し方よまな組 て必こたネつ成 れデ生住光 D とじある所い。ずでた転人よ地ょのうまた織こい要の方ルつさ D が 1 きむ線 N の込なこをるだるすち換でっ球う肉にで方がのるとプのギあれ N ふ夕た人が A もめたと与必かこ。はしあて上。体肉眠意誕 D のあ口体 1 る、A たは図々地のっち方はえ が体っ端生Nでらんなといる。 が体っにはとNではないでのになれては、 でないではでいる。 ではびいた、 ではないでのはでいた。 ではい入、の。 手がかっすっていまでら注替心きしてない。 

○○パーセント活用されいの再編成が完成すると、いままでよりもずっと、いままでよりもずっと、いままでよりもずっとなった。 されることになるでうのではなく、あなたが目覚め、いままでの能になるでしょう。いままでのより。いまなんと、より進化した神経と、より進化した神経

、て、人響あ えがあっこ このの ここの ありここ な ありここ な あり るのあま数しい、ちのありとあり、あま数しい。 でなすをい選現てら は際しの道るす場 は、地にしっからは、地にしっから、一切では、大混乱がいいの周波数を固定している現実を一〇〇パの周波数を固定している。 かりと足をつけいと、大混乱がいと、大混乱がいと、大混乱がいと、大混乱がいと、大混乱がいる人たいるのなかで、光ののなかで、光ののなかで、光ののなかで、光ののなかで、光ののなかで、光ののなかで、光ののなかで、

59

り他りに方ネが大 °たこ人こしとの ちとたのはな状 はにちエまり熊 あよでネすまを なっすルます適 たて 。ギす °切 方新こー増時に がしのを大間利 すい工最のは用 る意ネ初一、す 苦識ルに途いれ 労のギ使をまば を道しうた しをを存ど崩状 なつあ在っ壊況 いけなとてしを むれのたすあ成 こと に 体 め に あ ま る にっに地なす。こ

なてと球たエと い。 ここではず。 ではず。 であるじん。 であるじん。 であるじん。 であるじん。 であるじん。 しい開言地めが た選いも球る何 が択て発呼して前 て新るることうれ 現いでとん °ŧ んだない ななしないないない ななし 社の新 、まだに 会仕し探す方 壊新識てれデ はしのいにしこ 避い道くよ夕の けあはたっでエ いらかがい いちがい いちがい

さす的分治なか役巨球でがいん自と能元 まをし新意情ギまべものめ文ら割大にす創とで身に生のあせ創いし識報 | 多 たれざて多たま書 `をなや °造思いのうの可なん造現いがでをくまの込きはル可混 い創教さも使 °か神せセき万生い°もりにもの ま造訓れのい彼でのるンた年命るたっし閉保現 でなまたと地れてですしが球らいら存むのできるといれていた。 そかこす。の球でですしが球らいら存はない会 会は、光を保持していません。多次に会は、光を保持していません。多次にはずです。創造神クラブ"から追い出したいます。というのは、創造神クラブ"から追い出したが、地球に情報をもたらし、地球が乗っとられるまでは、最初に出したが、地球に情報をもたらし、地球のでまざまで、大戦争が発生し、地球のさまざまです。すべてがあったからであり、その目的があったからであり、そのは、場本創造神のすでは、最初に勝利をす。すべてが許されているからことが可能なのです。なべてが許されているからことが可能なのです。なべてがあったからであり、その目が、地球を自然には、結婚によって山るからことが可能なのです。なべてが許されているからこそれは、まかには、結婚によって血統を交えたいません。多次には、光を保持していません。多次には、光を保持していません。多次にないません。多次にないません。多次にないません。多次には、光を保持していません。多次にないません。多次にないません。多次にないません。多次にないません。多次にないません。多次にないません。多次にないません。多次にないません。多次にないません。多次にないません。 そは目自をまれるを地らブた歩分こ可次

。つ球いいことし `るは王 、遺かさ国 やしのプよ利伝をまが はクあ生みま血の `トり命がし筋と あがとカ分たを同 などあがか 。混じ たれらどつ覚合こ 方ほゆのてえすと んだいまうにしていまっていまっていまった。 理なが働たでに 解も創くかしよこ から、生命から、はって何がなって何がなって何がなってのできた。 がたの解力彼創造 でかですをら造神

人の解てあいかえ見はち いなそが在彼はのいい彼るいうし きはする具にでた家間記きいなるらたるあはこ彼いれ進でらそなうもらとつかま地な `°こ現はきちゃ と憶はまたのでりこま彼れら生は化あはういこのがきたしてもじす方です、とりららは命、さりかしシとであにい ``さりかしシとであにい私たにでまのに `つなスをすたは何たこ 変いな何こをなしなにう半か生たしにこなすだだあしょ黒は当 

いです。 大とりららは叩恐せ は。気に深に中母あ怖た だらるあ れもあ 61

> はいしあ かつとつを意にな 身のい助る古存宇虫もり、、またる創にいをいもし同る創の物もけは代在宙類いジ創感し者い造つて通てつ、意決造歴語し合ず文がかのまー造 いとのとしし験る験れ でを探うできない。 学じもよそし断神史はたっで明いら創すと神べ験線の「 びてまうし、をたをさのてすのまや造。いはてすのと私 `しに創そ °いはてすのと私一な輪造れ のような、創造の全体を理解する。あなた方は、創造の全体を理解する。そして、さまざません。そんなことを持ってくがって、一種類のは、鳥や爬虫類のとうないます。さまざまな、また、は鳥のような、また、は鳥のような、また、は鳥のような、また、神ります。彼らのすべてがっています」は、鳥や爬虫類の絵があるのです。あなた方は、鳥のような、また、神ります。あなた方は、鳥や爬虫類のとがあるのです。あなた方は、鳥が深まるのとうな創造を体を理解する。なるなど、爬虫のような、また、爬虫のような、また、爬虫のような、また、爬った。 自こ戦にあのた `爬神が 。 さこ方 └をを体す体

立 `のし自任たっ に創見創しこ学す。 れ物る神責にこ親 るにこに任同とに

とはいしあ (J こ情たもは神い学じ °お自のて をかた方の話 探さ大のたを 求しきな情にめてせ なが秘を生る いと密糧命た よっなしくない。ようないし、というないというにいる。 にうつて造

在つ本と °ルらっ周でく質導 数なと分れ ルロ次るしし らもはギー元のまた 、あールのでう る結事 存びの

波がが波う化光工んネれや よあ伝すのべはな球にきのをと引がル地ギのて波はこがか `宣に工る光コがきあギ球|エく はるまぶみ仮な在てま、でなどで思ない。 でもなるようでもなるでもなっていない。 でもないではないでもないがないできないでしていいないでしている。 でもないでもないできないできる。 のそ自のでなそらまの、か 周れ身周使進ののせ工しら

が行い間でな れんをういがそざ つとのきけ宇にで宣と愛食れま地数でこ数こを線ネ つりしる周物 

る球在 `枠たれ宙 荒組とば存 とはるま涼み仮な在 可さ球かしあしま地ら にざ次し生た しま元れ物を地 命所らの `通  $\lambda$ 体にな時がら

63

°度、ね口にじ振大し

ルるに 造り合しそかべと識あるるす 奉すし明りおき り活六こ夕のてかをで悪あ主ましなの、る愛にりのの。り仕。たはスよまあジ動○れル歴いあ貼しいなのせ `け現現だのお `はで私ジすこ。字川びしるⅠが○はを史るり 新かうさるす魂まてれりつ的のの。なに果ルト地ラりははポ開トな数之一現 現実を体験し、感ずることと 現実を体験し、感ずることと の一支配権をめぐって戦いが行われるなた方が個値値判断を下し、それらまなた方が価値判断を下し、それらまなた方が価値があるのがあるのです。 一次のようなということを起して、地下の基地、でよって、ますが、このボータルを対けなのです。 一次が、いま、毎日楽しくアイスクリーに座っています。 一次におなただび地球に入りのようなおけなのです。 一次におなたがこういうことを知いるのはこのようなわけなのです。 一次におなたがこういうことを対けなのです。 一次におなただび地球に入りった者もいます。 一次によってがきるということは、ただ、光 一次によってが、いまであるからです。 一次によってが、の表があるのか、そして、 一次によってが、からです。 一次によってが、からです。 一次によってが、ただ、光 もなた方が価値ということは、ただ、光 まなた方が価値を関節を下し、として、 本刻まなた方が価値を対して、あなたければななたからです。 まなた方が価値を対して、あなたければない。 一次によってが、まなたであることとを理解 はないうことをを対して、まなでものである。 一次によってが、ただ、光 もなた方が価値を対し、ただ、光 もなた方が価値を対し、ただ、光 もなた方が価値を対して、あなたければないでもるのである。 一次によってが、まなたであることとを理解 はななが、このボータルを支配して、 一次によってが、いまで、 一次によってが、このボータルです。 一次によってが、このボータルを支配して、 一次によってが、このボータルを支配して、 一次によってが、このボータルを支配して、 一次によってが、このボータルを支配して、 一次によってが、このボータルを支配して、 一次によってが、このボータルを支配して、 一次によってが、このボータルを支配しています。 一次によってが、このボータルを表に話しています。 一次によってが、このボータルを表に話しています。 一次によってが、このボータルを表にいまなが、このボータルを表によってが、このボータルを表によってが、このボータルを表配して、 一次によってが、このボータルを表によってが、このボータルでは、 一次によってが、このボータルを表によってが、ことを表によってが、、 一次によってが、ことでは、ただ、光が、、 一次によってが、ことによっていまが、ことによってが、ことによってが、ことによってが、ことによってが、ことによりによってが、ことによってが、ことによれないればないが、ことによってはないればないが、こ

るょもた

もんあれ実実けないあ

`も球ん切に神なき 。り使聖るな で 札わな計い でれ計画で ある画がし る力は進よ こ|最行う とド後し をにのてこ い計画でいるこの宇宙 たしあとは た方は覚えてしょう。このめり、トランとを忘れないとを忘れない お後のでくだいでくだの方面で ばカーさあ なしないり、 りドで

まは最こ神は

`後の聖で

°化のがきい地せ 、体 彼ほて多変戻神るるなな制かその上 、つ気周マ °必すを 要べ体そたが波の のて験のす出数性 あのでエベてを質 るこきネてい調は ことるルのき整 とに機ギエまし非 べ気をがル てを与 を与えそしのすも 感えまのを磁るし

をが過少の引なンのあ自抵彼波地 じそす進そ気とろし、少に工きすバでつ身抗ら数球こらう。化のがきい 存に造ま盲評評ネ戻べしすたにしもがにのれすあ 目前のイグ、-- ったことを変戻神るるなな制かそのでもしさギ、こあ彼らかいくわってよことかになったす あてれーそとるらはなまのるてならと方しもて体す展りいてがればあの、りす人のき計ににははうそ制。開 ままい生に理な神誰ま。間だて画しよか一一のか現さ 権力を受けているのとと理解して、 では、 では、 では、 では、 では、 でのの現実と でののとと では、 でのののののののとと でいるのと 間りたがた球でのの とおかれた球でです。 というではれれている。 ではれれている。 ではれれていい。 ではれれていい。 ではれれていい。 嘩すを過めにがメたでらにん周ま

側たののト創し 働外在結しち き側でび かかあつそ自 けらりいれら よ現 `てをの う実彼い溺一 とにらま愛部 し影がすしを ´。て 放 て響操 いまおでいまり ます。あなた、 いうのは、あい うのは、あれまで まずを存在ない ものは、あれます。 まなた。 は、自分自身! でのな方の はないです。 のです。 あ彼れエ 65

> に ほ

動じこえにそる力ヴあしれ択 あポ失重始こ地とすし `に彼あい造せが もう地やらなま神ん がのをてを起びこ

`与とかいな と整こ選 振感

やて択たあた 精り °が唆を定があ `な

すりにつ をなが方が らいう想てあ 。化 崇る に 注 え れ し れ たてを 部き発 分た見 がエし あえた るルの こギと と | 同 をにじ 発はよ

た く考すネそあ っこのえべルれな 。 実 、 は の の の し の の 価 `はのの星に分た話 で造るかかてょ理しで あすのり りるでの工る 、とすエネエ 考い<sup>°</sup>ネルネ えうあルギル た話なギーギ こをたしをし と聞方を吸は はかは放い 1,4 `出と好 どれ考しっき 、て放 こてえ かいるこい題 にまこのまに 行すとエす

で でギでがた `誰しー `こっ じ感にかに さは、きさせば、 こどいえ五 何んてて五 をないい億 表現するものではます。 、 しょう それだ いて、 んかったけ 強 。 ル の エ れ 。 ルのそ でのーネぞ きエのルれ るネなギが のルかし

- の方しはでがでどしかを的球ま球内数のたあすいはこく ° 信な上何上 、 は は は に ここに て つ方て方こる とがきのとか 大間た幻を き違風想教序 つ船を之列 考てに打る構 えい穴ちた造 るるを砕めの よと開きにな ういけ `きか

あとそ方考で数と周工い にうたあてで 吸出磁的、さり者な節 さととな節内数のたあすいは とての精い存したをにがないり く波神 °在て方克生増かだま私まりい ーするに服じるで、でんち信せかが でなれ何しるて、でんち信せかが 、つるれ何しる あいし情間き上で論あな。て緒周き上で論ある。 た誰伝的波 のかえ の意思にし、かんなた方にいるか、そのなた方にして、まななた方にしてのない。そしてのない。そしてのない。かられていいな頭脳の、これではない。といいない。 たる在存何がよいで表であるが、 そギいであるか れーうあなかた周しいいし をこりたをち波た°るな

67

か

な

し在と お可方をそうこをあ理たなをこ ょのきあけ能を導れいと `な立方た否と `な立方た否と体て `なるで連いでうであたてに方定の制て は、これでは、カーののカーンとは、アーののカーンとは、アーののカーンとは、アースのの方すとにした。 あったしに多まった。 かれしに多まキセなこで観たのすは父方極。てく常し。たをるっ古たつ破く いんにすくせんとなった。 は 大が怪な いれによ そからにり でっぱん ないなん でいれによ そのいりで 壊ぎ でいれて さい でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる は も 具 見 。 で あと で ー つ 同 て の 虫 心 虫 表 なま の か 。 と ー に は も 具 見 。 で あと で ー つ 同 て の 虫 心 虫 表 なま の か 。 と ー に は も 具 見 。 で 地球上の周波数は変わるのです。ということなのですが、これは得意ないたがさらに遠くまで使ってきた道具が悪くはないが超える時代がくるのと同じないが悪くはないのとうとしている段階が悪くはないのとうとしている段階があったときの過去の話を思い出すが、この進化を止めることは不地球に与えられたもので、真実にもあったときの過去の話を思い出すがあったときの過去の話を思い出すがあったときの過去の話を思い出すがあったときの過去の話を思い出すがあったときの過去の話を思い出すがあるです。いままで孤立してとないがらです。であなた方であるときに難しいのは、真実にさまにしたとき、それはあまけん。彼のでよ。いままで孤立してきないたときないからです。いままで孤立してきたであなた方に表したときに難しいのは、真実にさまにしたとき、それはあまけにさまにしたとき、それはあまりにことなのですが、これは無いないうことなのですが、これは無無いないうことなのですが、これは無無いないうことなのですが、これは無無いないが、これは得意ないるともに難しいのは、真実にいるときに難しいのは、真実にいるときに難しいのは、真実にいるときにないまで孤立してきないたともにないる。

理も○つち遺彼ら虫し在と 薄が在と非もシ○まを伝らも類 

のす存を い、にっ常あ で類常せ造 ながな不 である。 がある。 あなた方にとってもっと、現在、あなた方は、いれた、あなた方は、いいて、その一部が人間のいいて、その一部が人間のいいて、 もっともなじれた快感を覚えれて、爬虫類的なが人間のかたれ みまなち

いて視れな ま化覚ざ重 さいも誰と仕配ルかな いるに球教地しな垣にベルム うい点はたあすのめま要あいるっか一事しギらり地ま者地で育球ょっのめが大あのるかホのな。到つななな。とてが緒をより、ま球すも球の機にうたたにいまなた。 こくになる スェーン はい素にすうがあせ外 なんに はいまう方 

見スか方しをあと代方 古がるのにがて告るはには 代見目目あ ヾゖ゙゙゙゙こ 生 ででる自あてとふきエ `すあ古分ないのたてネ ° り代自たま結たいル 、の身方す果びまギ のは見きに神がすりなきか なのす間は目々 へたか 現目べのじ覚でい風隠方え 実的て目めめすまがさがる ま、地球にきていたものというもっともが感じているさまが感じているさまが感じないるさまが感じないるさま が見も では 見るでい ζ. 

> しゃるなく、 るなく、 あなく、 あら、 う`と 。どに地な なななた で全 のな球たす体 ような存います。いような存れるの歴史、います。 在そ銀人自わ 在なのと いうな いうな いった、 一 宇体といる古の ることになることになることになることになることになっています。 なたを接げるを開いるが での続けくで

神すでとき

69

のえ

はす